

セントラルオートの名物メカニック



本誌でもお馴染みの児玉メカニックはフロント兼チーフメカニックを務める。角目ペンツはもちろんだこと、コンピュータ世代のメルセデスについても詳しい。



ユーザーに好評の「マイカーチェック」は複数のメカニックによって、メルセデスを熟知した複数のメカニックによってクルマ全体を点検するメニュー。費用は1万290円で予約が必要。



分解整備を自社でこなす
①工場長である江澤氏はこれまで多くのエンジンのオーバーホールを行ってきたベテランメカニック。高い技術力が必要とされるAMGのハンマーヘッドのオーバーホールも難なくこなしてしまうほどだ。②シリンダーに付いたキズなどパーツの見極めこそが敏腕メカニックの真骨頂。③ATは徹底的に洗浄され、消耗品の交換やトラブル箇所の整備が行なわれる。他の業者からの依頼も多い。

児玉さんに聞いた

最近多い修理事例

代表モデル：M・BENZ 初代Eクラス (W124)

01 エアコンコンプレッサー

児玉氏によると、夏ということもありエアコンの修理をよくやっているとのこと。中でもエアコンコンプレッサーがダメになってしまうケースが多いようだ。トラブルが起きれば交換が必要になるが、オーバーホールも可能だ。



ATのオーバーホールを得意とするセントラルオート。最近ではクラッチディスクだけでなく、クラッチバンドの焼けも多いという。

02 AT

機械式ATは定期的にオーバーホールすることで本来の性能を維持することができる。長く乗っている人なら一度はオーバーホールを行なっていると思うが、変速ショックが大きいなどの異常を感じたら早めに点検しておこう。



サイド&ミッドシールが劣化することによりオイル漏れを引き起こす。デフオイルはかなり硬めのものが2〜3回必要になる。

03 デフからのオイル漏れ

デフからのオイル漏れにより、デフマウントを溶かしてしまっているケースが増えているという。デフ自体は頑丈なので壊れることは少ないが、サイドシールやデフマウントなどのゴムパーツを交換しておきたい。完調を目指すならOHを。

てくれる。一人のメカニックが見るのではなく複数の目で点検することで見落としを防止するだけでなく、ユーザー立会いのもと、劣化部分を実際に見せてくれるのが特徴だ。その後チェックシートをもとに今後のメンテナンスについて説明。一般的に分解しなければ分からないということはままあるのだが、前述したように軽症と重症の場合の2つのパターンを提案してくれるから、後になって驚くほどの見積もりになるということとはまずない。ユーザーにしっかりと納得してもらった上で作業をするという姿勢が、こんなところからもうかがえる。

重整備は得意分野で同業者からも依頼が来るほど。とくにATのオーバーホールに関しては定額制を導入しているのがセントラルオートの魅力。機械式4速ATで29万4000円、電子制御式5速で36万7500円となっており、よほどの重症の場合には要相談となるが、基本的に追加料金はかからない。AMGのハンマーヘッドやコスワース製ヘッドを持つ16Vエンジンなど高い技術力が必要とするエンジンでも、工場長の豊富な経験と知識できっちりオーバーホールしてくれる。

GC読者限定のお得情報!!
ジャーマンカーズ10月号を持参すると……
マイカーチェックが無料(先着3名)

ガラス系ボディコーティング剤である「ef-1(定価8,400円)」は住宅の水回り用コーティング剤を作るメーカーとセントラルオートがコラボレートした商品。このボディコーティング剤を3名にプレゼント。または、マイカーチェックを3名無料で行なってくれるとのことだ。マイカーチェックは事前予約が必要なので、必ずフロントの児玉氏に電話連絡をするようにしよう。

Shop Data>>>
セントラルオート

住所：埼玉県八潮市八條 1179
TEL：048-930-6800
URL：http://www.central-auto.net
営業時間：09:00～18:00
定休日：日曜日 / 祝日

- 車検基本料金：30,000円
- パーツ持ち込み可
- 代車：無料(要予約)



東京・足立区からより広い敷地の埼玉県へと移転したセントラルオート。デスターを完備しているのでコンピュータ世代のメルセデスにも対応。もちろん角目やタテ目といった趣味性の強いメルセデスは得意分野。



ユーザーの思いを理解してくれるメルセデス専門ファクトリー

GC読者が選んだ My Best Factory 第2位

セントラルオート

埼玉県八潮市

埼玉県に移転し工場の面積も増えてより多くのユーザーに対応できる体制を整えたセントラルオート。愛車を大切に長く維持したいというユーザーの気持ちを理解してくれる姿勢が今回のランキングにも反映されたようだ。

文= GERMAN CARS 撮影= G.C.E 協力=セントラルオート

セントラルオートはここがイイ!

推薦人からメッセージ
W220に乗る
Itodaさん



ノーマルのまま良いコンディションを維持しているItodaさんの愛車はAMG S55。

最悪なケースも隠さず話してくれるのが良かった

フロントの児玉さんが、メルセデス・ベンツがどういったクルマなのかをしっかりと説明してくれた上で、トラブルが発生する理由を話してくれるのでとても分かりやすいですね。私はオリジナルの良さをキープしながら長く維持していきたいので、そういった場合にどんなメンテナンスが必要なのか、メンテ予算としてどれくらい必要なのかなどアドバイスをしてくれたのが大変参考になりました。大きなトラブルが発生したときにいくらかかるかなど、最悪なケースも隠さず話してくれるので信頼できると思いましたね。

一つの症状に対して2パターンの対処法を提示

クルマを完璧に直すなら壊れた箇所に純正部品を使って交換するのがもっとも確実な方法だ。潤沢な予算があるならそれ以上のものはないが、なかなかそうはいかないのが現実だろう。OEMパーツや中古パーツを使ってコストを抑えつつメンテナンスを進めていくことは多くのGC読者が実践していることだと思っ

修理工場に求めるのはこうしたアレンジや技術力はもちろんのこと、大好きな愛車を無理なく維持したいという思いを理解してくれる工場に頼みたい。そんなユーザーのメンタル面もフォローしてくれるのがセントラルオートの魅力だ。例えば愛車の点検で不具合が見つかったとしても、原因がどこにあるのかを説明してくれるだけでなく、軽症の場合と重症

の場合の二種類の見積もりを提案。ユーザーの立場で考えれば、いったいいくらかかるのか、この先維持していくのかなど修理工場にクルマを出すという時点で不安な気持ちを抱えているものだが、考えられる症状を分かりやすく説明し2パターンの整備内容を提案してくれるのはありがたい。また、メカニズムの知識がなくても実際にパーツを見せてくれる、なぜダメになるのかを説明してくれるのが嬉しい。そして何より予算も含めて、愛車への思いを理解してくれることが多くのユーザーから支持を集めている理由の一つだろう。

セントラルオートの独自の点検プログラム「マイカーチェック」は、数人のメカニックでエンジン回りから下回りに至るまで徹底的にチェックする人気のメニュー。豊富な経験を持つ同工場だけに、車種のウィークポイントを重視したチェックを行なっ

AT オーバーホールは定額制

分解してみないと正確な見積もりができないオーバーホールだが、セントラルオートではATオーバーホールに定額制を導入している。追加の費用が心配になるオーバーホールだけに、こうした対応してくれるのはユーザーにとっても安心感が高い。これまで多くのATを修理してきただけに、ほとんどの劣化パターンを熟知。オリジナルの対策品もある。



電子制御式ATはコンダクタープレートの不良が多いが、その場合は部分的な修理にも対応してくれるので安価に直せる。